

子宮頸管縫縮術（シロツカー術）を受けられる患者さんへ

患者氏名：

主治医：

受け持ち看護師：

項目	月日		手術後				退院日
	手術前日	手術前	手術後	手術後 1 日目	手術後 2 日目	手術後 3 日目～	
達成目標	易出血性の症状・所見がない						
治療・薬剤 (点滴・内服) ・処置 ・リハビリ		<ul style="list-style-type: none"> 下着類を外し、手術衣を着用します コンタクトレンズ、めがね、入れ歯を外してください 	<ul style="list-style-type: none"> 手術室からベッドで部屋に戻ります 看護師が定期的に全身状態の観察を行います 				退院診察があります 
		<ul style="list-style-type: none"> 水分を補給するため、必要時、点滴を行います 弾性ストッキングを着用します 		お腹の張りがなければ中止します			
		<ul style="list-style-type: none"> 医師、看護師と一緒に歩いて手術室に行きます 	<ul style="list-style-type: none"> 深部静脈血栓症予防のためにフットポンプを装着します 		中止		
検査	<ul style="list-style-type: none"> 術前の採血があります 内診があります 超音波検査を行います 	<ul style="list-style-type: none"> 赤ちゃんの心音を確認します 				<ul style="list-style-type: none"> 内診があります 術後 4 日目に採血があります 	
活動・安静度	制限はありません	ベッド上安静です		トイレ以外ベッド上安静です	制限はありません		
食事	夕食まで食べた後は絶食になります	飲水、食事はできません、うがいはできます		朝から普通食が始まります	制限はありません		
清潔	除毛した後に入浴します	ベッドの上で顔拭き、歯磨きを行います		体拭きを行います	医師の許可が出たら、シャワー浴が可能となります	シャワー浴を行います	
排泄	制限はありません	手術中に尿を出すための管が入ります		医師の指示によりトイレまで歩行し、尿の管を抜きます。	制限はありません		
患者様及びご家族への説明 栄養指導 服薬指導	<ul style="list-style-type: none"> 入院生活についてお話をします 手術の必要物品や術後の流れについてのお話をします 麻酔科の医師が麻酔について説明します 手術室看護師が訪問します 主治医より本人・ご家族への手術の説明を行います。その後、手術同意書に署名、捺印していただきます 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴管理の注意事項について説明します 血栓を予防するために、膝が曲がるようになれば足首のそり返しや足の曲げ伸ばしをしましょう 手術室からの連絡は全て病棟に入りますので、ご家族の方は 4 階の面会室でお待ち下さい 貴重品はご家族に預けるか金庫に入れて下さい（鍵はご家族に預けてください） 					<p>[退院後の生活について]</p> <ul style="list-style-type: none"> 切迫流産の症状（お腹の張り・痛み・出血）、発熱や持続する下腹部痛がある時はいつでもご相談ください 性生活は行わないでください 感染予防のため身体の清潔を保ちましょう 水分をしっかりと膀胱炎予防に努めましょう 便秘をしないよう、水分摂取と食物繊維の含まれる食べ物を積極的に取りましょう 必要であれば緩下剤の内服について医師と相談しましょう <p>産婦人科外来（平日8時30分～17時） 0985-85-9332 産婦人科病棟（時間外） 0985-85-1740</p>



この経過表は入院から退院までのおおよその経過をお知らせするものです。諸所の理由で経過通りにいかない場合もありますことをご了承ください。